



# 七校便り

宮城県白石高等学校七ヶ宿校

No. 126

令和2年3月25日

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休校続く

コロナウイルス感染拡大を防ぐため安倍首相の緊急要請により3月2日から、全国の小中高の学校が臨時休校に入りました。今では世界中にその猛威が広がり、生命の危険として緊急事態宣言が出され、日本でも東京都が不要不急の外出を自粛してほしいと呼びかけ、緊急事態の瀬戸際状態と報じられています。宮城県での感染者は少ないとはいえ、いつ爆発的に発生するか予測も付かず、毎日が見えないウィルスとの戦いといった状態です。県の教育委員会や文科省からも毎日のようにコロナウイルスに関する情報が入っています。その中で感染しないためには、手洗いやアルコール消毒をしっかりと行うことや3つの条件（換気の悪い密閉空間、多くの人々が密集する場所、近距離での会話や発生）が同時に重なる場を避けること、咳エチケットなど移らないことと、移さないと言う意識を持って、正しい情報のもと万全な感染対策をお願いします。



## 3月1日 卒業式

コロナウイルス感染拡大防止のため、在校生を参加させず、一人一人の座席間隔を広げた配置で卒業式を行いました。

今年度は楽天野球観戦から始まり、サッカー部の全国大会出場。個人では卓球全国大会3年連続出場田沢優良さん。9月には県生活体験発表半澤祐哉君と様々な活躍が見られました。しかし、自然環境的なところでは台風19号の豪雨により国道崩落が確認され通行止め、それに伴って強歩大会を遠足に変更。さらに12月からの雪不足で、会場変更となったスキー授業と激動の1年でありました。このような年でも卒業生は、3年間の様々な思い出を大切な宝物として、ここで過ごした仲間達との友情と様々な苦難を乗り越えた自信、そしてこれからの新しい生活に希望を持って社会に羽ばたいてほしいと思います。



おめでとう！



## 3月26日(木)入学生予備登校

今年度選抜入試で合格した16名の入学予定生徒と保護者が登校し、新年度から始まる学校生活について説明する予備登校を実施しました。同時に入学事務手続きと新しい運動着などのサイズ合わせも行いました。合格した生徒達の顔には不安と希望が混じり合った複雑な思いが感じ取れましたが、4月から元気に登校してほしいと思います。

## 3月で異動する職員

校長 脇坂晴久 定年退職



副校長 匹田哲弥 南郷高等学校へ



教諭 佐藤加奈子 (保健体育)



南方中学校へ

教諭 八重樫春香 (国語)



名取高等学校へ

非常勤講師 鈴木淑恵 (英語)

任期満了

非常勤講師 村上ひとみ (国語)

任期満了

臨時職員 鈴木しげ子

任期満了

### 4月の行事予定

1日(水)~6日(月) 学年始休業

7日(火) 2・3年生始業式

8日(水) 入学式・PTA入会式(1年生)  
2・3年生自宅学習日

9日(木) 基礎学力テスト  
入会式・対面式

10日(金) 身体測定

15日(水) 尿検査回収・眼科検診  
循環器検診(1年生)

16日(木) 進路希望調査

20日(月) 結核検診

23日(木) 耳鼻科検診

25日(土) PTA総会・進路講演会①

27日(月) 振替休日

## 副校長より

異常気象で始まり、さらにここに来て新型コロナウイルスの猛威。全く予想が付かない1年でした。その1年の中で生徒達はサッカーで全国大会出場を果たし、台風による通行止めという通学困難な時期を乗り越え、行事も変更しながらの学校生活ではありましたが、1・2年生は予餞会で3年生をしっかりと送り出し、3年生は進路目標を100%達成しました。一人一人が様々な困難にも負けずに大きく成長できた1年と感じています。生徒達は七校に通うことで仲間の大切さと一人一人が「何か出来る・出来た」という確かな達成感を持つことができました。このことは生徒個人の努力もありますが、地域の方々からの声かけも大きな力となっていました。改めて感謝とお礼申し上げます。

さて、私事ではありますが、大好きな七ヶ宿を離れることになりました。2年間という短い時間ではありましたが、ここに勤務できたこと、出会った人達、私にとって大きな財産となりました。4月から勤務する南郷高校にて、気を引き締め新しい仕事に頑張りたいと思います。